

「次世代リーダー育成道場」研修を終えて

昨年度から東京都教育委員会が実施している「次世代リーダー育成道場」の研修生として、本校の安藤恵利子さん(3年)と西澤志歩さん(2年)の2名が3月に約1ヶ月間、アメリカへの短期研修に派遣されました。4月14日(日)に修了式が行われ、安藤さんが研修生を代表して英語と日本語で挨拶をしました。「内容、態度、表現とも大変素晴らしい」と多くの方々から賛辞があったと教育委員会事務局から連絡がありました。

安藤さんの英語と日本語による挨拶は次のようなものでした。(原稿を見ずに挨拶をしたと聞きました。)

【英語挨拶】

First of all, I would like to appreciate all your help. Thanks to you, we were able to have a really good time in America and come back to Japan safely.

During the preparation sessions in Japan, we learned Japanese traditions, cultures, history and English. Through this study, I learned the importance of knowing about my own county and being proud of it.

To know about other countries made us possible to see our county from other perspectives and gave us chances think deeply about things. For example, I had never got a clear idea of “volunteering” and I had never thought of what I could do to help other people. But, for American students, to help teachers at kindergarten during free time and to help staff at nursing houses after school on Fridays were quite usual. It changed my total idea of volunteering. Culture shock was not a big issue for us and it was just a good stimulus.

The most important thing I learned in the US is to be always active. Though we were given a lot of chances to study English in Japan, English spoken by cashiers in fast food restaurants or American students in classes were very difficult for us to understand. Sometimes my heart was about to break off because of the gap between my actual English competence and my ideal one. However, I tried not to be beaten, not to compromise and tried to keep challenging to make myself understood. So, I was able to learn countless things and experience a lot of new things.

Under the hard situations that we didn't expect what would happen next, we experienced valuable

things during our stay in the US. Thanks to your help and warm support, we were able to survive every day with all our strength.

Thank you very much again.

【日本語挨拶】

私たちはすべての研修を通して自国や他国のことを学び、世界を目の当たりにしました。今までは漠然とした想像でしたが、改めてその大きさと厳しさ、そして違う文化や考えを持つ人々と通じ合う喜びを知りました。“世界を舞台に”という、身構えてしまいますが、この海外短期研修で体験したように、自分から日本のことを伝え、自分も相手のことを知るという小さな積み重ねで、世界に輪が広がるのだと感じました。一人でできることは些細なことですが、それが集めればとても大きな力になります。この次世代リーダー育成道場で学び感じたすべてのものを糧に、次世代を築き上げる一人として、世界に小さな輪を大きく広げていきます。

一ヶ月という短い海外研修ではありましたが、私たち研修生はアメリカを肌で感じ、様々なことを学ぶことができました。これらの貴重な機会を与えてくださり、私たちを支え、応援して下さったすべての方々に感謝いたします。ありがとうございました。

安藤さんと西澤さんは、ホームシックになるどころか、「まだまだ居たかった」と話していました。短期間ではありましたが、貴重な体験をして、今後の人生の大きな糧となったことでしょう。次世代リーダー育成道場の2期生(今年度募集)は、すべて長期派遣研修となります。来年1月出発の南半球(オーストラリア・ニュージーランド)、来年8月出発の北半球(アメリカ・カナダ)となります。社会のグローバル化が進展している現在、高校時代に広い視点で世界を見る機会に恵まれることは貴重なことです。

青高4月の表情 入学式特集



【右上】入学式前の関門は、先輩による部活動勧誘の列!

【左上】正門前では記念写真を撮るために長蛇の列が!

【左下】今年も「青高マフラータオル」販売は好評でした!

【右下】部活動紹介:女子バスケ部の着ぐるみダンス!

285人の新入生を迎えて

4月8日(月)、第68回入学式が行われ、285人の新入生を迎えました。それから約1ヶ月、まだまだ初々しさを漂わせて登校している姿を微笑ましく見つめています。今年はなぜかこの時期になっても1年生は通用門から登校しています。1年生は通用門から登校しなければならないと思込んでいる節があり、これもまた可愛らしいところです。

入学式の式辞で4点のキーワードで話をしました。「時間の管理」「授業の重視」「読書の励行」「青高生の誇り」の4点です。青高が置かれている厳しい環境下に入学を希望し、その志望を実現した新入生の意欲に大きな期待をしています。その期待を込めたキーワードです。是非3年間心の拠り所にして、それぞれの自己実現を図ってほしいと思っています。

在校生の皆さんには、始業式で「今年の最大の目標は、進学指導重点校の継続であり、そのためには3年生だけでなく、一人一人が青山高校の将来を背負っているという意識をもってほしい。青山高校の教職員と全校生徒が進学指導重点校を継続させることに全力で取り組む年にしてほしい」と話しました。今年度から自習室の開放時間を午後8時まで延長しました。これはこれまでたくさんの生徒、保護者からの要望があったことを受けての決定です。4月は7時以降20~30人ほどの生徒が学習していました。部活動を終えてからでも2時間は自習ができます。大いに活用してください。

「努力したからといって報われるわけではない。でも努力しないと報われない。」昨年のロンドン五輪、ボクシング・ミドル級で金メダルを獲得した村田諒太選手の恩師が彼に話した言葉として、昨年二学期始業式で触れました。青高生のよさは努力を怠らないところです。一日一日を大切にしましょう！

教職員異動関係

【転出】 **お世話になりました** (敬称略)

氏名(職名)	担当教科	転出先
有明得良人(副校長)	保健体育	葛西工業高校(校長)
池田光陽(主任教諭)	国語	調布北高校
湯浅 孝(主任教諭)	数学	八潮高校
坂下栄治(主任教諭)	数学	駒場高校
新林 圭(教諭)	化学	八王子拓真高校(定)
岡村 繁(主任教諭)	音楽	保谷高校
中村 徹(主任教諭)	英語	小山台高校
岩間輝生(非常勤教員)	国語	退職
伊藤正弥(非常勤教員)	世界史	退職
山川輝雄(非常勤教員)	公民	退職
愛甲智子(非常勤教員)	数学	退職
直塚文雄(非常勤教員)	英語	退職
渡辺朝子(主事)	図書	大江戸高校(定)
宮縁禎久(主事)	経企室	大江戸高校(定)

【転入】 **よろしくお願ひします** (敬称略)

氏名(職名)	担当教科	前任校
大島 良(副校長)	地学	大泉高校(副校長)
阿波 洋(主任教諭)	国語	日比谷高校
柴田晶子(主任教諭)	国語	八王子拓真高校(定)
鎌田邦広(主幹教諭)	数学	新宿高校
廣田憲一(主任教諭)	数学	六本木高校(定)
神山光昭(主任教諭)	化学	国分寺高校
桑野 愛(主任教諭)	音楽	荻窪高校(定)
石河紘史(主任教諭)	英語	国際高校
伊藤文美(再雇用)	国語	松原高校
松井吉昭(非常勤教員)	日本史	向丘高校
山本繁晴(非常勤教員)	政経・現社	科学技術高校
大橋志津江(非常勤教員)	数学	戸山高校
各務順二(非常勤教員)	数学	日野台高校
平山澄子(非常勤教員)	英語	桜修館中等教育学校
平井孝明(担当係長)	図書	日比谷高校
井上清香(主事)	経企室	都立中央図書館

青高4月の表情 部活動特集(4月21日)



- 【左上】 開始早々相手ゴールに迫り、先制のトライ！
 【右上】 冷たい雨の中、スクラムから湯気があがる場面も！
 ※ラグビー部は北園高校を22対15で破り3回戦へ！
 【左下】 男子バスケット部：外からのシュートに苦しめられながらもしっかりとディフェンス！（白色）
 ※総合工科高校を68対50で破り3回戦へ！
 【右下】 男子バレー部：青山高会場で熱戦のコート決勝。
 セット間のつかの間の休息！
 ※コート決勝で足立学園を2対0(25対12, 27対25)で破る！

【5月の主な予定】

- 1日(水) 生徒総会、防災訓練
- 2日(木) 遠足(1・2年生)、模試(3年生)
- 11日(土) 土曜日授業、保護者対象進路研修会
- 15日(水) 進路ガイダンス(1年生)
- 18日(土) 土曜日授業、保護者(1・2年生)
- 23日(木) 中間考査(~28日)
- 29日(水) 進路ガイダンス(2年生)